東広島市



令和7年7月2日

部 署:総務部経営戦略チーム

電話番号: (082) 420-0917



国連「世界 100 都市の暮らしやすさ」評価プロジェクトに日本代表として参加

~市民の声を指標化し、持続可能で質の高い都市づくりへ~

東広島市は、UN-Habitat (国連人間居住計画) が主導する「Quality of Life (QoL) インデックス」策定プロジェクトに、日本の代表都市の一つとして参加しています。

世界各都市とともに生活の質に関する共通指標(グローバルレイヤー)及び地域独自の指標(ローカルレイヤー)を用い、市民の幸福度を測定・可視化し、政策形成へと生かしてまいります。

1 プロジェクトの概要

■ プロジェクト名: UN-Habitat Global Quality of Life Index (QoL Index) プロジェクト

■ 主 催:UN-Habitat (国連人間居住計画)

■ 対 象 都 市:世界100都市(日本からは東広島市、横浜市、渋谷区)

■ 目 的:各都市における生活の質(QoL)を測るための包括的な指標(Index)を策定

し、政策立案に資するエビデンスの提供

■ QoL インデックスの構造

グローバルレイヤー:世界共通の9分野、28+1指標

・ローカルレイヤー : 各都市が自らの重点課題に基づいて策定

(本市は「女性活躍」と「地域共生」)

2 活動スケジュール(東広島市)

・令和7年6月3日(火):関係団体や関係部局によるワークショップ(KPI案の評価)

· 令和 7 年 7 月 8 日 (火) 13 時 30 分~ ※取材可能

場所:東広島市役所本館3階(303会議室)

内容:東広島市のローカル KPI を決定(合意形成)

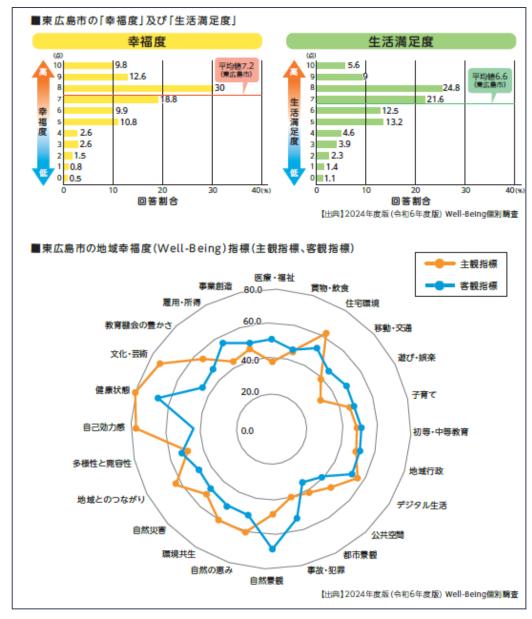
3 東広島市の参加意義と今後の展望

■ 参加の背景

東広島市は、令和7年3月に第五次東広島市総合計画後期基本計画を策定し、重点テーマに「Well-being を実感できる地域共生社会の実現」を掲げ、市民一人ひとりがWell-being(幸福感)を実感できる地域共生社会の実現に向けた取組みを推進している。QoL プロジェクトへの参加は、その実現に向けて、国際基準のもとで推進する大きな契機となる。

■ 今後の効果

- ・国際的な視点での施策評価が可能となる
- ・女性活躍や地域共生など、地域特性に即した取組みを国際的にPR
- ・将来都市像「未来に挑戦する国際学術研究都市〜住みたい、働きたい、学びたいまち、東広島 〜」の実現
- ・市民一人ひとりが Well-being (幸福感) を実感できる社会の実現



▲第五次東広島市総合計画後期基本計画